



2023-2024年度
RI会長
ゴードン R. マッキナリー
RIテーマ
CREATE HOPE in the WORLD

国際ロータリー第 2830 地区
八戸北ロータリークラブ 会報
ガバナー ● 築館 智大 会長 ● 小林 弘文 幹事 ● 平野 薫 SAA ● 久保 隆明
〒031-0081 青森県八戸市柏崎一丁目6-6 八戸プラザホテル内
TEL.0178(44)3121 FAX.0178(44)3128
<https://8kitarc.com/>
例会日：毎週火曜日 12:30 開会



5月 青少年奉仕月間

vol.36 第 2568 回例会 2024.5.21

12:30 ~ 八戸プラザホテル
司会：吉田美登紀副SAA

- RIテーマ
点鐘
- ・ロータリーソング
 - ・クラブソング
 - ・四つのテスト

記念日



神山智子会員

(食事)

会長要件



千葉哲也会長エレクト

まずは、お詫びです。先週の例会時に子ども食堂の活動支援ということでお米の寄贈をさせて頂いたことがデーリー東北に載りました。週末不在にしており昨日記事を確認したら、私が「会長」という事になっており小林会長の存在を伝えなかったことを大いに反省しております。申し訳ございませんでした。以後注意いたします。

メディアの露出ということであると、週末、TVでライオンズクラブがウクライナ歌姫のコンサートを開いたとのニュースを見ました。先週、地区研修協議会で様々な話を聞いてきましたが、根本には「会員増強」がある様に思いました。私がそうであったようにクラブには、「どこか偉い人たちが集まって何かやっている」というイメージを持たれていると思います。先日の子ども食堂に対して「貧しい方への支援」というイメージがある様に、ロータリー

やライオンズに対して外部の方のイメージに偏りがあり、皆さんが気軽に参加できるようには感じていないということだと思います。単一クラブでメディアに露出することも大事ですが、各クラブが各々露出する機会を増やし、ロータリーそのものの活動を紹介するようになっていかないと感じました。その為にも我々がより参加しやすいクラブ活動・会合にしていきたいと思いました。

地区協議会についてはこの後ご報告させていただきます。ちなみに恒例の社員教育デーリーWebでは、今日はJAXAが金星探査機「あかつき」を打ち上げた日です。今日の仕事のキモは、押印と捺印の違いでした。

幹事報告

吉田悦子直前幹事



- ◎ 5月14日理事・役員会
 - ・台湾地震支援金
ニコニコボックスから一人1000円
 - ・5月28日(火) エレクトを励ます会
場所：きんき 7000円(個人負担4000円)
二次会：金剛ビル「KA-RU-LA」5000円全額補助
 - ・6月25日(火) 創立総会
新会員候補ご招待 畑中建設 畑中社長(会費無料)
他ご招待 一人10000円
(クラブ負担5000円) 奥様参加歓迎
 - ・2024-25年度 会長方針・年間スケジュール承認
 - ・中山恵美子会員 6ヶ月休会 会費なし
 - ・2023-24年度の活動報告書の締切り 6/8

◎地区女性会の集いのご案内

6月22日(土) 13:00 ~ 15:00 八戸プラザホテル
講師：ロータリーの友編集長 野崎恭子

親睦委員会

大入武志会員



澤口忠彦会員：

神山智子会員：結婚祝いありがとうございます。
います。

米山記念奨学金

小野晶子会員：

ニコニコBOX

出席報告

本日の出席率 51.3%
前々回（4/23）の修正出席率 51.4%

地区研修・協議会報告



千葉哲也会長エレクト

先週5月18日、五所川原での地区協議会に参加して参りました。講師は「今こそクラブ奉仕を！」ということで寒河江ロータリークラブ鈴木一作パストガバナー。部門別では源新パストガバナー、公共イメージ向上委員会 工藤次期委員長、ロータリー財団委員会 佐藤次期委員長、次期地区ラーニングファシリテーターの沼田パストガバナーと山崎パストガバナーにも講師をしていただきました。地区大会は10月12、13日です。ぜひ皆さん予定しておいてください。

花田ガバナーエレクトから次年度RIテーマと地区運営方針ということでお話がありました。国際ロータリー、ステファニーA.アーチック氏からのメッセージ。「四つのテスト」唱和で終わりではなくぜひ実践してほしい。それが世界平和の構築につながるということでした。地区スローガンは、「個性輝くロータリー」。重点項目として、「ロータリーの行動計画の理解と推進」会長要件の中で理解推進の為触れていきたいと思えます。「参加交流し行動する事でロータリーを楽しもう」各委員会に目標値を持って頂き実現していきたいと思えます。「DEI + Belonging（帰属意識）を育もう」例会の中で勉強会を開催し理解を深めていきたいと思えます。「クラブでの体験を魅力的なものにしよう」皆さんひとり一人意識を持っていただきたいと思えます。「奉仕活動の継続性を意識しよう」計画の中に織り込んでいただきたいと思えます。

「クラブセントラルの入力と3年計画を考えて欲しい」と26項目中13項目で良いということでした。私も全て入れたんですが改めて対応する項目を見直し各委員会に目標値としてお願いしたいと思えます。基調講演はRI2800地区パストガバナー鈴木一作

氏の「今こそクラブ奉仕を！」というお話でした。私は奉仕について理解していなくて改めて5大奉仕について学びました。鈴木さんも「クラブ奉仕」について奉仕の内容が良くわからないと仰っていました。鈴木さんの言葉で残っているのが、「会員は自分の人間性の成長・発展をする義務がある。クラブはクラブ会員の成長・発展を支援する責務がある。それを育むのは例会。」です。クラブ奉仕というのはロータリー活動のベースにある考え方であり、例会は親睦と学びの場だと理解できました。

次に部門別研修会がありました。源新パストガバナーから「クラブ戦略計画の策定」についてお話がありました。課題を設定し優先順位を付けて対応し、単年度では難しいため3年計画で対応したいと思っています。

時期公共イメージ向上委員長の「公共イメージの向上について」では、知らない、自分たちのイメージと違うということをお話しておりました。私的には興味がない人には何も響かないと思えますので、興味を引く告知を考えていければと思えます。

時期ロータリー財団委員長の「世界で良いことをしよう—Rotary奉仕活動」では、地区財団基金の3分の2は還元されるという説明がありました。

次期地区ラーニングファシリテーターの「会員増強を目指して」では、会員のルールが厳しいため、シニアや家族、Web会員等、より参加しやすいルールにしてはどうか、という話がありました。

最後に花田会長から地区資金規程と要綱の見直しについて、条項の整合性と文言の統一性を整理し修正点の報告と承認を求められました。会長エレクトの立場で全員の賛成で承認されたことを報告します。

感想として、ロータリーの基本という意味で大変勉強になりました。「5大奉仕」の意味をやっと理解できたように思えます。ロータリーに「組織」という印象は今まで持っていませんでしたが、組織として活動を進めようと思いました。継続性を強く打ち出されております。そのためにもしっかりした3年計画が必要であり、自組織の現状を把握して課題を明確にし、その上で優先順位を付けて対応していこうと思いました。

今までの歴代の会長幹事・会員の皆様がこの大変な思いをされていたと思うと頭が下がります。組織的な活動にしないと皆が大変な思いをすると感じました。やる事やらない事を明確にし、何のために何をやっているのかが分かる組織運営にしていければと思えます。

点鐘

(誤字脱字がございましたらご容赦ください)